

沿革

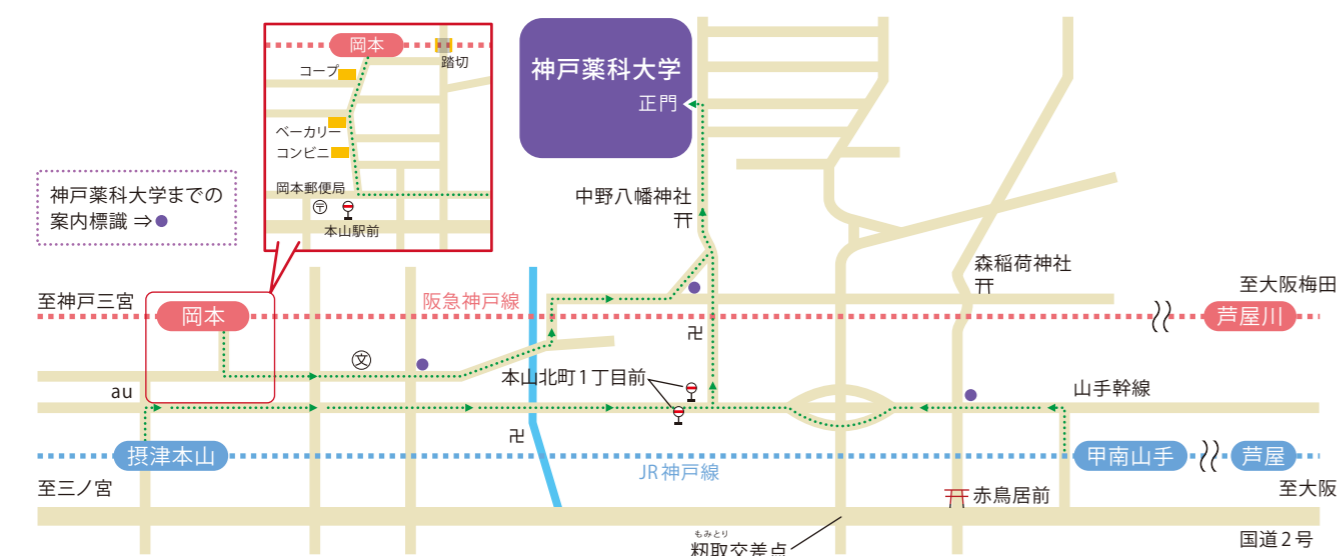
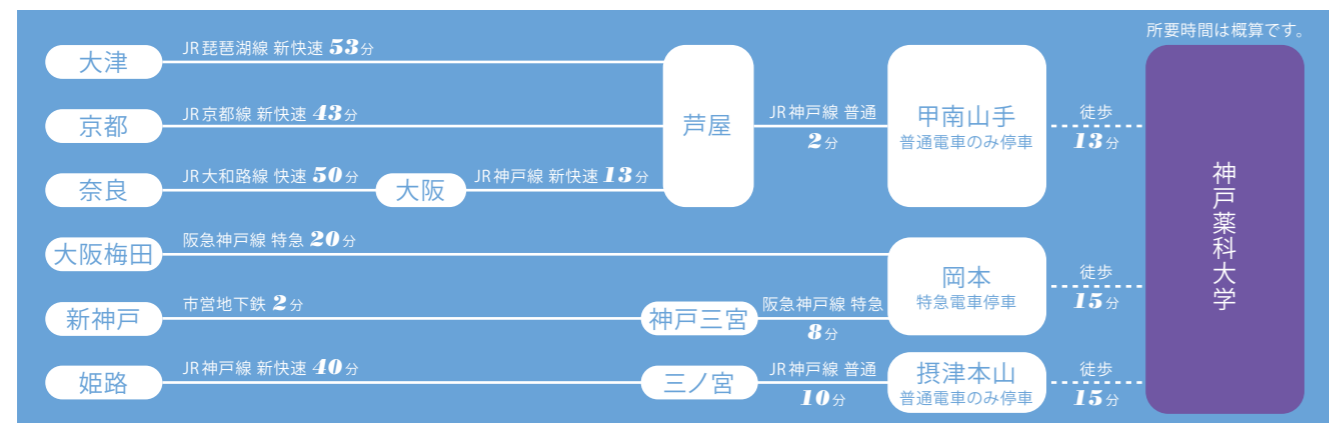
1930(昭和 5)年	神戸女子薬学校設立認可、武庫郡魚崎町の旧魚崎小学校を仮校舎に開校	1999(平成 11)年	西宮グラウンド開設(2019年3月22日譲渡)
1932(昭和 7)年	専門学校令による「神戸女子薬学専門学校」の設立認可(認可 1932年3月29日 法人認可 1932年3月29日)	2000(平成 12)年	10号館(神戸薬科大学ライフサイエンスセンター)竣工
1935(昭和 10)年	本校舎(本館・実験室一棟、寄宿舎北寮)竣工、現在地に移転	2001(平成 13)年	大学院医療薬科学専攻修士課程開設認可
1936(昭和 11)年	専門学校第1回生卒業	2002(平成 14)年	大学院医療薬科学専攻修士課程開設(2011年3月31日廃止)
1949(昭和 24)年	神戸女子薬科大学の設置認可(1949年2月21日)、大学第1回生入学	2005(平成 17)年	収容定員増(6年制)認可
1951(昭和 26)年	専門学校最終学生(第17回生)卒業	2006(平成 18)年	学部6年制教育開始、薬学基礎教育センター開設
1953(昭和 28)年	大学第1回生卒業、榎並記念研究所(9号館)竣工	2007(平成 19)年	薬剤師認定制度認証機構より「生涯研修プロバイダー」の認証 エクステンションセンター開設、薬学臨床教育センター開設
1958(昭和 33)年	2号館竣工	2008(平成 20)年	11号館竣工、学生支援センター開設
1961(昭和 36)年	3号館竣工	2009(平成 21)年	大学院薬学研究科薬科学専攻(修士課程)開設許可 (財)大学基準協会による大学評価(機関別認証評価)認定
1965(昭和 40)年	衛生薬学科増設認可(2012年3月31日廃止)	2010(平成 22)年	大学院薬学研究科薬科学専攻(修士課程)開設
1967(昭和 42)年	大学院修士課程の開設認可、1号館改築完成竣工	2011(平成 23)年	大学院薬学研究科薬学専攻(博士課程)設置届出受理
1968(昭和 43)年	6号館(体育館)竣工	2012(平成 24)年	6年制初の卒業式、大学院薬学研究科薬学専攻(博士課程)開設
1973(昭和 48)年	7号館(学生会館)竣工	2013(平成 25)年	80周年記念館(6号館)竣工(旧6号館解体)
1974(昭和 49)年	8号館(食堂、談話室)竣工	2016(平成 28)年	(公財)大学基準協会による大学評価(機関別認証評価)認定
1975(昭和 50)年	実験室排水処理施設竣工	2017(平成 29)年	8号館(研究棟)竣工(旧8号館解体) (一社)薬学教育評価機構による薬学教育評価(専門分野別評価)認定 地域連携サテライトセンター竣工 薬剤師認定制度認証機構より健康食品領域研修認定薬剤師制度(P05)の認証
1977(昭和 52)年	4号館竣工	2021(令和 3)年	総合教育研究センター開設
1979(昭和 54)年	大学院博士後期課程増設認可(2017年3月31日廃止)		
1994(平成 6)年	神戸薬科大学に名称変更(男女共学)		
1996(平成 8)年	5号館竣工、医療薬学総合研修センター開設		



神戸薬科大学
Kobe Pharmaceutical University

KOBE PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

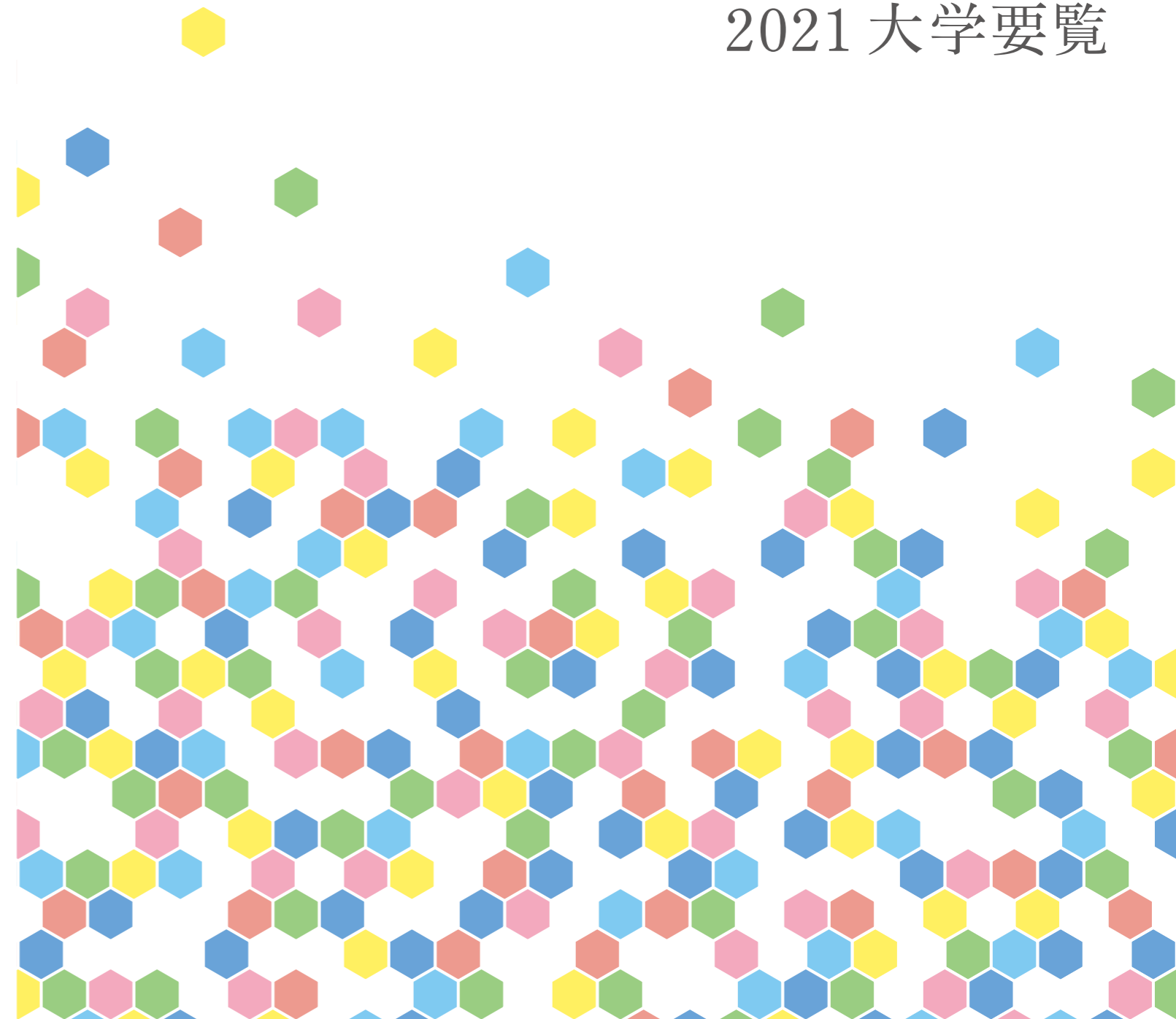
2021 大学要覧



〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1 TEL.078-453-0031(代)

<https://www.kobepharma-u.ac.jp>

神戸薬科大学



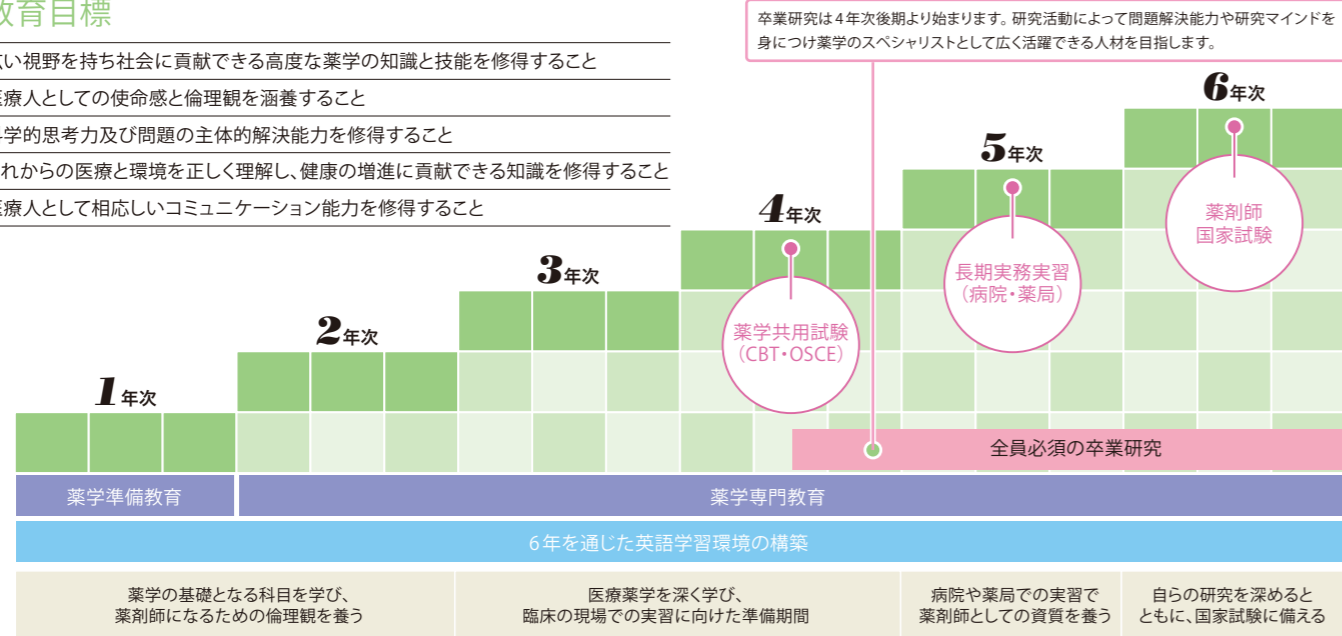
教育

医療の現場を意識した医療薬学教育を実践

神戸薬科大学のカリキュラムは、専門教育科目における高度な知識、技能の修得はもちろんのこと、実務実習事前教育と5か月に及ぶ病院・薬局実習がその中心的役割を担っています。それにとどまらず国際化がますます進む中、薬剤師に求められる実践的な英語力の修得を重視した教育、少人数グループによる演習科目の充実、更には研究室での卒業研究を通じて科学的探究心と思考力を育成し、問題発見・解決型の薬剤師の養成を目指します。

学部 《6年一貫の教育カリキュラム》 教育目標

- 広い視野を持ち社会に貢献できる高度な薬学の知識と技能を修得すること
- 医療人としての使命感と倫理観を涵養すること
- 科学的思考力及び問題の主体的解決能力を修得すること
- これからの医療と環境を正しく理解し、健康の増進に貢献できる知識を修得すること
- 医療人として相応しいコミュニケーション能力を修得すること



徹底した試験対策指導

6年一貫の体系的なカリキュラムの下、薬学基礎教育センター、各研究室、教員が一体となり、講義や補講、模擬試験、講習などを実施し、徹底した試験対策指導を行っています。



高い合格率を誇る「薬剤師国家試験」			
	104回(2019年)	105回(2020年)	106回(2021年)
本学*	87.42%	84.06%	83.04%
本学新卒	93.50%	91.08%	91.71%
全国*	70.91%	69.58%	68.66%

※既卒者含む

大学院

学部で積み上げた知識や研究成果を更に深化させる高等教育の場として、大学院薬学研究科を設置しています。チーム医療の現場において薬剤師として又は創薬研究、医薬品開発を担う質の高い研究者として活躍できる人材の養成を目指しています。

大学院 博士課程(4年制)カリキュラムイメージ



臨床薬学コース

医師・看護師との協働の下、薬物治療に参画できる人材へ
医師、看護師をはじめとする医療従事者との協働により、薬物治療に積極的に参画できる人材養成を目指します。神戸大学医学部附属病院等での2年間の長期臨床研修が可能体制を整えています。

創薬・育薬コース

先端的薬学研究を指導的立場からリードできる人材へ
創薬・育薬分野において指導的立場でプロジェクトを遂行でき、自立して先端的薬学研究を展開できる人材養成を目指します。

国際交流の活性化・多角的な活動

国際社会における保健衛生の保持、向上の重要性を視野に入れ、さまざまな方面での協力連携を推進しています。交流協定に基づいた共同研究や、外国人ポスト・ドクターの登用など、積極的な国際交流を図っています。

海外薬学研修プログラム

先進医療の中心地であるボストンの病院やコミュニティ・ファーマシーなどの医療施設や医薬品開発の研究機関を訪問するほか、提携大学であるマサチューセッツ薬科健康科学大学(MCPHS)で臨床系教員より実務実習の講義を受けたり、現地の学生と意見交換を行ったりするなど、海外の薬学教育を知る機会を設けています。



MCPHS 臨床系教員との懇談

研究

共同研究やプロジェクト参画により研究成果を社会に還元する

大学の永続的発展のためには、学生へのよりよい教育の提供と教員の研究活動の活性化が必要不可欠です。研究室間、又は他の研究機関との共同研究やプロジェクトへの参画など研究協力を推進することにより、その成果を広く社会に還元し、本学の研究及び教育の発展に寄与していきます。

研究室/支援・教育センター

■薬学系研究室

生命分析化学研究室 / 医薬細胞生物学研究室 / 生化学研究室 / 薬化学研究室 / 薬品化学研究室 / 生命有機化学研究室 / 衛生化学研究室 / 微生物化学研究室 / 薬理学研究室 / 医療薬学研究室 / 製剤学研究室 / 薬品物理化学研究室 / 機能性分子化学研究室 / 薬剤学研究室 / 臨床薬学研究室 / 病態生化学研究室

■支援・教育センター

放射線管理室 / 中央分析室 / 総合教育研究センター / 地域連携サテライトセンター / 薬用植物園

■教養・社会薬学系研究室

社会科学研究室 / 英語第一研究室 / 英語第二研究室 / 数学研究室 / 医療統計学研究室 / 臨床心理学研究室 / 医薬品情報学研究室

教育研究・施設等

情報支援室 / 動物実験施設 / アイソトープ実験施設 / 実験室排水処理施設 / 図書館 / エクステンションセンター

研究費獲得状況

科学研究費助成事業の採択状況(新規+継続)

(単位:千円)

		2018年度	2019年度	2020年度	合計
新学術領域研究	採択件数	1件	0件	0件	1件
	補助金額	2,900	0	0	2,900
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	採択件数	0件	0件	1件	1件
	補助金額	0	0	2,200	2,200
基盤研究(B)	採択件数	4件	2件	4件	10件
	補助金額	13,900	13,900	15,600	43,400
基盤研究(C)	採択件数	21件	28件	29件	78件
	補助金額	23,100	28,800	28,900	80,800
挑戦的研究(萌芽)	採択件数	1件	1件	0件	2件
	補助金額	2,400	2,400	0	4,800
若手研究(A)	採択件数	1件	0件	0件	1件
	補助金額	5,200	0	0	5,200
若手研究(B)	採択件数	4件	0件	0件	4件
	補助金額	4,900	0	0	4,900
若手研究	採択件数	4件	7件	10件	21件
	補助金額	6,500	9,800	14,800	31,100
研究活動スタート支援	採択件数	2件	3件	2件	7件
	補助金額	1,900	3,300	2,200	7,400
合計	採択件数	38件	41件	46件	125件
	補助金額	60,800	58,200	63,700	182,700

その他の研究費受領件数・金額

(単位:千円)

		2018年度	2019年度	2020年度	合計
受託研究費	件数	4件	4件	5件	13件
	金額	11,152	9,882	17,615	38,649
奨学寄附金	件数	17件	16件	17件	50件
	金額	10,568	11,550	31,730	53,848
非営利団体等からの助成金	件数	8件	4件	1件	13件
	金額	8,300	4,642	6,660	19,602

論文発表状況

	2018年度	2019年度	2020年度	合計
研究論文	101	74	85	260
著書	11	11	8	30
総説	7	12	7	26
学会発表	254	309	181	744

寄付金受入状況

(単位:千円)

	2018年度	2019年度	2020年度	合計	
神戸薬科大学教育研究資金	件数	3件	1件	0件	4件
	金額	1,150	250	0	1,400
学部生への給付型奨学金資金	件数	1件	1件	1件	3件
	金額	1,000	1,000	1,000	3,000

研究事業・連携

神戸大学との大学間連携

本学は、いち早く先進的な教育を行ってきました。そのひとつが神戸大学と連携協定を結んだ「医薬共同」の教育です。早期の学習から専門性の向上にいたるまで、一貫した医薬共同の教育を展開。広範な薬学のフィールドで活躍できる医療人の育成を目指しています。

学部

チーム医療教育を推進

- 初期体験臨床実習[1年次]
- IPW(多職種間協働)演習[5年次]
- 卒業研究[4~6年次]・神戸大学臨床研究コース

大学院

単位互換制度の導入 / 学生の相互受入れ / 専門薬剤師養成コースを設置

病院

薬剤師レジデント・薬大教員の医療従事

研究

共同研究の推進

文部科学省 多様な新ニーズに対応する がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン

7大学が相互に連携・補完して教育を活性化し、がん専門医療人養成のための教育拠点構築を目的とし、わが国及び地域のがん医療の向上を推進します。

参加大学

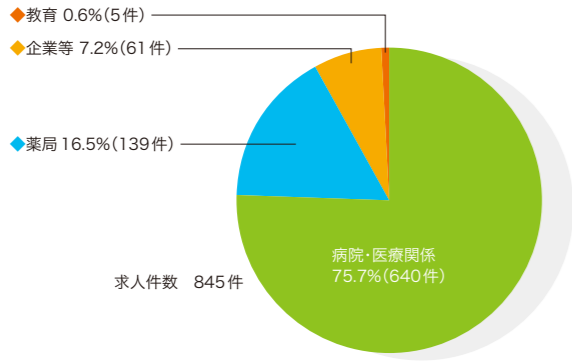
大阪大学 / 兵庫県立大学 / 和歌山県立医科大学 / 奈良県立医科大学 / 京都府立医科大学 / 大阪医科薬科大学 / 神戸薬科大学

就 職

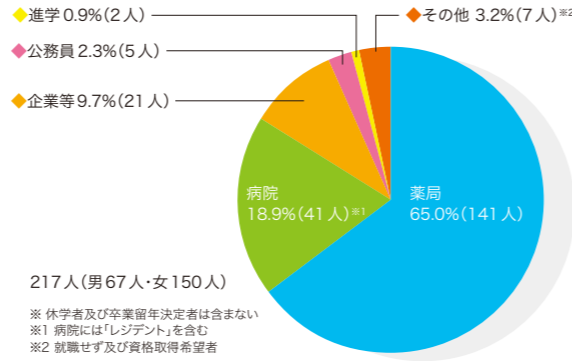
低学年次からキャリア意識を高める、きめ細かく手厚いサポートを実施

低学年次から進路について考えたり、業界のことを学んだりできる就職支援プログラムを展開。学生が自分にふさわしい進路を見つけることができるよう、さまざまな角度から、きめ細かく手厚いサポートを実施しています。

◆ 2020年度 本学への求人状況



◆ 2020年度3月 卒業生の進路状況



※ 休学者及び卒業留年決定者は含まない
 ※1 病院には「レジデント」を含む
 ※2 就職せず及び資格取得希望者

◆ 2020年度卒業生の主な就職先一覧 (順不同)

【企業】	大医薬科薬科大学病院 兵庫医科大学病院 鳥取大学医学部附属病院 藤田医科大学病院 大阪赤十字病院 姫路赤十字病院 高松赤十字病院 鳥取赤十字病院 倉敷中央病院 北野病院 JCHO 大阪病院 JCHO 南海医療センター NHO 京都医療センター NHO 浜田医療センター NHO 近畿グループ 大阪府立病院機構 静岡県立病院機構 甲南医療センター 神戸救済会病院 伊川谷病院 淀川キリスト教病院 済生会兵庫県病院	錦秀会 協和会 東住吉森本病院 京都岡本記念病院 大西脳神経外科病院 育和会記念病院 愛仁会 中村病院 近森病院 守口歌仁会病院 姫路聖マリア病院 郡山青葉病院 近江草津徳州会病院 PL病院	アイセイ薬局 たんぼぼ薬局 フロンティア メディカルー光 エスマイル 大新堂 フタツカ薬局 ツルハバーループ ドラッグ&ファーマシー西日本 サンドラッグ マツモトキヨシ スギ薬局 クスリのアオキ クリエイトSD イオンリテール 中野薬品 トモズ i&H 阪神調剤グループ ウエルシアホールディングス アインホールディングス 日本調剤 クオール 総合メディカル メディカルシステムネットワーク なの花薬局	ユーアイファーマシー サンパザ調剤薬局グループ ゆう薬局グループ 共和メディカル トラストファーマシー ブチファーマシスト ブラザ薬局 タケシタ調剤薬局 薬明館 カリタ カリタ薬局 ケイムズ・メディカ エヌ・パートナー ビール薬局朝霧 キンタカ くすりの福太郎 かんまき薬局グループ ABC薬局 GOOD AID 【公務員】 兵庫県職員 市立塚原病院
------	--	--	--	---

神戸薬科大学地域連携サテライトセンター

他大学や企業・自治体と連携を図り、地域や薬剤師に向けて本学が有する知識を発信・活用できる場として機能させていくことを目指します。

- テーマ** 科学的根拠に裏付けされた健康サポート活動
- 目的** 地域の皆さん・患者さんとの交流による学生教育
高齢者の健康寿命をのばす

- 主な取り組み**
- 地域の皆さん向け**
●健康サポートセミナー〔東灘区役所連携事業〕
●くすりと健康セミナー〔東灘区薬剤師会連携事業〕
●地域健康サポート・カフェ など
- 薬剤師向け**
●薬科大学と臨床現場を繋ぐセミナー など

生涯研修

薬学の「英知」を拡げ、薬学のプロとして進化・深化し続ける

本学では社会で活躍する薬剤師からの期待とニーズにこたえるため高水準の薬学教育をはじめとする多様な学びの場を提供し、社会で活躍する薬剤師の資質向上と生涯研鑽に寄与しています。

エクステンションセンター事業

本学が薬学教育で培ってきた独自のカリキュラムや人的資産などを生かし、社会で活躍する薬剤師の専門的資質の向上と生涯研鑽に寄与するエクステンションセンター事業を展開しています。本事業を学部及び大学院と並び立つ、第三の教育事業として位置付け、あらゆる職域の薬剤師に向けて豊富な生涯研修の場と情報を提供しています。

エクステンションセンター

本学で実施している研修講座は、卒業生はもちろん、他大学出身の薬剤師や医療従事者の方なども多く受講されています。卒業後、実社会で働く薬剤師は、時代に即応した医療レベルに継続的にこたえていく必要があり、医療現場の薬剤師に有用かつ実践的な生涯研修の場と情報を提供し、薬剤師支援活動の強力な拠点になることを目指しています。時節に応じた話題を捉えた講義やe-learning講座などを実施し、薬剤師の資質向上に寄与するとともに、学部学生へは生涯研修支援プログラムを専門教育科目(選択科目)として提供しています。

本学は、公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構から「生涯研修認定制度」(G07)と「健康食品領域研修認定薬剤師制度」(P05)の両分野の認証を取得しました。1つのプロバイダーで2つの認証を取得したのは、本学が最初です。

●「生涯研修認定制度」(G07)は、2007年6月に首都圏以外の薬系大学では初めてとなる認証を受け、2016年8月には、2回目の認証更新が承認されました。

●「健康食品領域研修認定薬剤師制度」(P05)は、2017年12月に特定領域制度として認証を受け、2020年12月に認証更新が承認されました。この制度は、健康食品やサプリメントに関する専門知識を有し、消費者に科学的根拠に基づいた適正な情報を提供できる「健康食品領域研修認定薬剤師」を養成・認定し、薬剤師による健康サポート活動の質的向上に貢献すると共に、国民の健康増進に寄与することを目的としたものです。また、2019年4月には、本学で初めて6名の「健康食品領域研修認定薬剤師」が誕生しました。

- 主な取り組み**
- 卒業研修講座 ● リカレントセミナー ● 薬剤師実践塾
- シンポジウム ● 症例検討会 ● 健康食品講座
- e-learning 講座 など

財務情報

2020年度 法人会計決算の概要

神戸薬科大学の財務状況を本学ホームページにてPDF形式ファイルで公開しています。なお、本学では「事業計画／予算書」・「事業報告書」・「会計報告書」等の印刷物についても閲覧・複写・配布などの方法により情報公開を行っております。ご希望の方は事務局へお申し出ください。

資金収支計算書総括表 [2020年4月1日から2021年3月31日まで]

科目	支出の部			差異
	予算	決算		
人件費	1,559,600	1,491,513	68,087	
教育研究経費	1,225,800	960,603	265,197	
管理経費	271,900	217,788	54,112	
借入金等利息	0	0	0	
借入金等返済	0	0	0	
施設関係	299,500	210,043	89,457	
設備関係	229,400	207,862	21,538	
資産運用	305,000	906,865	△ 601,865	
その他	114,300	115,187	△ 887	
[予備費]	20,000	—	20,000	
資金支出調整勘定	△ 43,500	△ 50,023	6,523	
翌年度繰越支払資金	1,275,300	1,428,618	△ 153,318	
支出の部合計	5,257,300	5,488,455	△ 231,155	

事業活動収支計算書総括表 [2020年4月1日から2021年3月31日まで]

科目	支出の部			差異
	予算	決算		
人件費	1,546,400	1,484,081	62,319	
教育研究経費	1,701,700	1,450,441	251,259	
管理経費	365,500	311,631	53,869	
徴収不能額等	0	0	0	
教育活動支出計	3,613,600	3,246,153	367,447	

借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0

資産処分差額	51,700	137,631	△ 85,931
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	51,700	137,631	△ 85,931

[予備費]	20,000	—	20,000
-------	--------	---	--------

貸借対照表 [2021年3月31日現在]

科目	資産の部			増減
	本年度末	前年度末		
固定資産	25,189,870	24,743,121	446,749	
有形固定資産	11,777,520	12,198,904	△ 421,384	
土地	700,025	867,627	△ 167,602	
建物	9,041,940	9,218,065	△ 176,125	
その他の有形固定資産	2,035,555	2,113,212	△ 77,657	
特定資産	13,406,982	12,538,849	868,133	
第2号基本金引当特定資産	3,333,000	3,060,000	273,000	
第3号基本金引当特定資産	956,191	954,326	1,865	
減価償却引当特定資産	7,325,364	6,725,364	600,000	
その他の特定資産	1,792,427	1,799,159	△ 6,732	
その他の固定資産	5,368	5,368	0	
流動資産	1,462,561	1,553,344	△ 90,783	
現金預金	1,428,618	1,416,344	12,274	
その他の流動資産	33,943	137,000	△ 103,057	
資産の部合計	26,652,431	26,296,465	355,966	

財産目録 [2021年3月31日現在]

区分	資産額	金額
1 基本財産		11,811,463
土地	57,690.96 m ²	700,025
建物	48,042.90 m ²	9,041,940
図書(図書96,443冊、雑誌571誌 他)		962,075
構築物・機器備品・車両	2,751点 他	1,073,480
その他		33,943
2 運用財産		14,840,968
現金預金		1,428,618
特定資産		13,406,982
その他		5,368
資産総額		26,652,431
純資産額(資産総額-負債総額)		25,185,368

科目	収入の部			差異
	予算	決算		
学生生徒等納付金	3,137,200	3,141,115	△ 3,915	
手数料	87,200	87,793	△ 593	
寄付金	25,000	48,605	△ 23,605	
補助金	291,300	349,269	△ 57,969	
資産売却	150,000	132,000	18,000	
付随事業・収益事業	28,800	34,970	△ 6,170	
受取利息・配当金	40,900	41,435	△ 535	
雑収	34,200	44,202	△ 10,002	
借入金等	0	0	0	
前受金	387,100	418,075	△ 30,975	
その他の収入	168,100	202,579	△ 34,479	
資金収入調整勘定	△ 399,800	△ 427,933	28,133	
前年度繰越支払資金	1,307,300	1,416,344	△ 109,044	
収入の部合計	5,257,300	5,488,455	△ 231,155	

科目	収入の部			差異
	予算	決算		
学生納付金	3,137,200	3,141,115	△ 3,915	
手数料	87,200	87,793	△ 593	
寄付金	25,000	48,605	△ 23,605	
経常費等補助金	291,300	324,410	△ 33,110	
付随事業	28,800	34,970	△ 6,170	
雑収	34,200	44,202	△ 10,002	
教育活動収入計	3,603,700	3,681,095	△ 77,395	
教育活動収支差額	△ 9,900	434,942	△ 444,842	

受取利息・配当金	40,900	41,435	△ 535
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	40,900	41,435	△ 535
教育活動外収支差額	40,900	41,435	△ 535

経常収支差額	31,000	476,377	△ 445,377
--------	--------	---------	-----------

資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	0	38,887	△ 38,887
特別収入計	0	38,887	△ 38,887
特別収支差額	△ 51,700	△ 98,744	47,044

基本金組入前当年度収支差額	△ 40,700	377,633	△ 418,333
基本金組入額合計	△ 351,800	△ 198,604	△ 153,196
当年度収支差額	△ 392,500	179,029	△ 571,529
前年度繰越収支差額	362,900	362,942	△ 42
翌年度繰越収支差額	△ 29,600	541,971	△ 571,571

科目	負債の部			増減
	本年度末	前年度末		
固定負債	798,893	806,325	△ 7,432	
退職給付引当金	798,893	806,325	△ 7,432	
流動負債	668,170	682,405	△ 14,235	
前受金	418,075	399,853	18,222	
その他の流動負債	250,095	282,552	△ 32,457	
負債の部合計	1,467,063	1,488,730	△ 21,667	

科目	純資産の部			増減
	本年度末	前年度末		
基本金	24,643,397	24,444,793	198,604	
第1号基本金	20,105,372	20,181,633	△ 76,261	
第2号基本金	3,333,000	3,060,000	273,000	
第3号基本金	956,191	954,326	1,865	
第4号基本金	248,834	248,834	0	
繰越収支差額	541,971	362,942	179,029	
翌年度繰越収支差額	541,971	362,942	179,029	
純資産の部合計	25,185,368	24,807,735	377,633	
負債・純資産の部合計	26,652,431	26,296,465	355,966	

区分	負債額	
	金額	金額
1 固定負債	798,893	798,893
2 流動負債	668,170	668,170
前受金	418,075	418,075
その他	250,095	250,095
負債総額	1,467,063	1,467,063